

整理番号:2022540534 発送番号:507595 発送日:平成20年 8月27日 1

期限

10/26(日)

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2003-112646
起案日	平成20年 8月21日
特許庁審査官	新川 圭二 8623 5Z00
特許出願人代理人	平野 一幸 様
適用条文	第29条第1項、第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出してください。

理 由

1. この出願の下記の請求項1, 7, 8, 14に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記 of 刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

2. この出願の下記の請求項1～14に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1, 7, 8, 14
- ・引用文献1
- ・備考

引用文献1の図1, 2, 6及び段落0026には、同じ次数の倍音を発生することが記載されている。

- ・請求項2, 9
- ・引用文献1, 2
- ・備考

上記理由に加えて、これらの請求項に記載の「最小到達次数とこの次数より大きな次数」については、引用文献2の図5及びその説明である段落0006を参照されたい。

- ・請求項3, 10
- ・引用文献1, 2
- ・備考

これらの請求項に記載の「一定の周波数範囲」を「可聴周波数範囲」とすると、上記理由と同様である。

- ・請求項4～6, 11～13
- ・引用文献1, 2
- ・備考

これらの請求項に記載の「単一の次数」については、引用文献2の図3及びその説明である段落0015を参照されたい。また、これらの請求項に記載の「一定の周波数範囲」については、上記理由と同様である。

引用文献等一覧

引用文献1：特開平7-231497号公報

引用文献2：特開平8-237800号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C H 0 4 R 3 / 0 4
 H 0 4 S 1 / 0 0
 G 1 0 H 1 / 0 6
- ・先行技術文献 特開2004-101797号公報

この先行技術文献調査結果の記録は拒絶理由を構成するものではありません。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部映像機器 新川 圭二

TEL. 03 (3581) 1101 内線3540